

令和7年度 公益財団法人大分県スポーツ協会 定時評議員会

日時：令和7年5月29日（木）10時30分～

場所：大分センチュリーホテル 「桜の間」

出席者 (39名)	堤 聖一	行村 豊喜	河野 義樹	五所 睦雄	結城 順史
	島村 浩信	姫野 雅道	長谷川圭介	米津 康広	矢田 哲司
	森 留雄	佐藤 彰倫	升巴 正博	高野 初雄	松本 光泰
	三浦 一也	三宅 文子	三澤 博文	矢津田博明	藤本 学
	渡邊真由美	伊藤 進	大田 和代	得丸 清	本郷 輝
	千鳥 安雄	鷲司 夏子	八坂 一範	檜原 靖昭	花房 貢
	関口 恵介	植田 克己	後藤 方彦	大富 義徳	角田 茂樹
	松原 正吾	小野 茂久	園田 啓助	丸尾 文宣	

欠席者 (28名)	竹丸由香里	高橋 伸介	石川 義隆	安東 英児	軸丸 秀樹
	今村 泰三	奥村 正二	大塚 正士	佐藤 公隆	水之江 浩
	野仲 美樹	安藤 和宏	原 勇人	山田 昌信	宮本 達美
	戸高 元貴	吉田 友春	高山英一郎	時松 幸義	高橋 和孝
	佐藤 大輔	秋吉 常博	那賀 啓史	川野 明寿	佐藤 寿幸
	清原 俊樹	臼木 寛章	塚崎 一孝		

議事録作成者 専務理事 吉野賢一郎

資格確認 押田総務部長が出席者39名で、定数の過半数の出席であることから、本会定款第22条により本会が成立することを報告した。

1 開会のことば

押田総務部長が開会のあいさつを述べた。

2 あいさつ

吉野専務理事があいさつを述べた。以下あいさつ文。

皆様こんにちは。紹介いただきました吉野でございます。この4月に、人事異動で県教育庁体育保健課長を拝命いたしました。また、先日の大分県スポーツ協会理事会にて専務理事となりました。微力ではございますが、全力を尽くして頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

皆様方におかれましては、平素より本県のスポーツ振興、また、本会の諸事業に御理解・御協力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、スポーツを取り巻く環境は、一刻一刻と変化しており、国民スポーツ大会の在り方や、部活動の地域移行など、様々な課題が山積しております。しかし、我々はしっかりと覚悟を持ち、様々な世代の方々にスポーツの良さを伝えていかなければなりません。

不易流行という言葉がございますが、何を守り、何を変えて行くかは、我々がしっかりと考えなければいけません。私は、不易と流行は、覚悟の選択であると思っております。どのような覚悟を持ってスポーツ振興を行っていくのかを考えるのが、スポーツ協会の評議員の皆様方と思っておりますので、何卒よろしくお願いいたします。

すでに、滋賀国スポに向けた戦いは始まっております。先日開催されました第45回九州ブロック大会カヌー競技スラローム・ワイルドウォーターでは、3つの代表権を獲得してい

いただきました。これからいよいよ本格的に九州ブロック大会がスタートいたしますが、1つでも多くの代表権を獲得し、滋賀国スポでの天皇杯得点1000点獲得を成し遂げたいと思っております。

その他、総合型地域スポーツクラブの充実や、No!スポハラ活動の推進等、多くの事業を推進して参りますので、重ねてになりますが、皆様方の御協力をよろしくお願いします。

本日は、令和6年度事業報告及び収支決算について御審議いただくこととなっております。限られた時間ではございますが、十分な御審議をいただきますようお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

3 議長選出

本会評議員会規程第3条「評議員会の議長は、その評議員会において、出席した評議員の互選により選任する」に従い、押田総務部長が議場へ諮ったところ、事務局に一任するとの声が挙がった。

そのため事務局案を以下のとおり提案し、全会一致で承認された。

大分県クレ射撃協会理事長 三澤 博文 氏

評議員会議事録の署名については、本会定款第23条第2項に「議長は議事録に記名押印する」と明記されている旨を伝えた。

《三澤氏よりあいさつをいただいた》

以下、三澤議長による進行

4 報告事項

以下の報告事項について宮成常務理事兼事務局長より、説明がなされた。

- (1) 令和7年・8年度役員について
- (2) 令和7年・8年度各専門委員会等委員について
- (3) 令和7年度事業報告（令和7年4月1日～5月26日）
- (4) 中期経営計画の進捗状況について
- (5) 退任役員に対する感謝状の贈呈について
- (6) 第45回九州ブロック大会前期競技成績について
- (7) 各種大会成績について（令和6年度3月臨時評議員会以降）

今年度もスポーツ協会事務局長と常務理事を仰せつかりました宮成です。どうぞよろしくお願いいたします。

報告事項に入る前に、レジュメ1ページを御覧ください。令和7年度の評議員名簿でございます。評議員の皆様は任期途中で改選期ではございませんが、年度末の人事異動等により、黄色で示している16名の評議員の変更申請がございました。規程により、4月30日に評議員選定委員会を開催し承認を受け、新たな評議員として選任されたことを御報告いたします。

皆様、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

【(1) 令和7年・8年度役員について】

報告事項(1) 令和7年・8年度役員について、御説明いたします。レジュメ2ページを

御覧ください。5月初旬に文書提案で行いました臨時評議員会において新たな役員を選任し、その後の第1回理事会において、代表理事、業務執行理事を選定いたしました。また、昨年度まで名誉会長であった、広瀬勝貞氏を顧問に、新たに名誉会長として、佐藤樹一郎大分県知事に御就任いただきました。会長、副会長の4名と常務理事は引き続き役員に御就任いただき、新たな専務理事として、吉野賢一郎県体育保健課長が就任いたしました。

なお、本会定款上、代表理事は本会会長と、副会長の中から1名となっており、山田副会長を、業務執行理事は本会専務理事と常務理事となっていることを申し添えます。

令和7年・8年度役員については、以上でございます。

《三澤議長が、上記のことについて議場に質疑を求めた》

〈質疑無し〉

【(2) 令和7年・8年度各専門委員会等委員について】

報告事項(2) 令和7年・8年度各専門委員会等委員について、御説明いたします。レジュメ4ページから8ページを御覧ください。

4ページは、公益目的事業を達成するために必要な資金を調達することを目的とした、栗田委員長をはじめとする財務委員会でございます。

5ページは、県の代表となる優秀選手の育成等を目的とした、山田委員長をはじめとする競技力向上委員会でございます。

6ページは、スポーツ医科学のエビデンスを活用し、県民スポーツの振興を目的とした、大場委員長をはじめとするスポーツ医科学委員会でございます。

7ページ、8ページは、組織内組織として、大分県スポーツ少年団と大分県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会を掲載しております。大分県スポーツ少年団は、市町村スポーツ少年団をもって構成し、青少年のスポーツ振興を目的とした、牧本部長をはじめとした県スポーツ少年団本部でございます。

大分県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会は、総合型地域スポーツクラブの発展を目的とした、久士目幹事長をはじめとした協議会でございます。

各専門委員会で、諸課題の解決に向けて協議に取り組んでいただきます。詳細については後刻御覧ください。

各専門委員会等委員については、以上でございます。

《三澤議長が、上記のことについて議場に質疑を求めた》

〈質疑無し〉

【(3) 令和7年度事業報告(令和7年4月1日～5月26日)】

報告事項(3) 令和7年度事業報告について、御説明いたします。レジュメの9ページを御覧ください。4月1日から5月26日までに実施した24の事業について記載しております。

N o 1、4月9日に加盟競技団体理事長・事務局長会議を開催し、本会の運営方針、各種事業について説明いたしました。今年度から、理事長にも御出席いただき、日本スポーツ協会の最新の施策等も情報提供いたしました。

N o 3、4月16日に強化指定委嘱状交付式を、副知事を御来賓に迎え、165団体、個人29名を強化指定いたしました。滋賀国スポでの1000点獲得に向け、関係者に対して委嘱状を交付いたしました。

N o 11、5月2日に大分県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会総会を、N o 13、5

月9日に大分県スポーツ少年団委員総会を開催いたしました。

№14、5月9日に令和6年度の会計監査を実施いたしました。詳しくは後ほど、議案1の中で御報告いたします。

№17、5月14日に第1回理事会を開催し、令和6年度事業報告や収支決算を御承認いただきました。

№21、5月20日にスポーツ医科学委員会第1回研修部会を、№24、5月26日にスポーツ医科学委員会第1回メディカルサポート部会を開催し、各種研修会や血液検査等の充実に向けて協議しました。

その他の事業については、後刻御覧ください。

以上でございます。

《三澤議長が、上記のことについて議場に質疑を求めた》

〈質疑無し〉

【(4) 中期経営計画の進捗状況について】

報告事項(4) 中期経営計画2023-2027の進捗状況について、御説明いたします。本計画は、令和5年度第2回理事会において御承認いただき、現在、計画実行に取り組んでいるところです。今回、新年度ということもあり、進捗状況を御報告いたします。

まず本会のミッション・ビジョン・バリューでございます。ミッションは「自分らしくスポーツを楽しめる地域社会の創造」、ビジョンは「スポーツをする・みる・支える」ためのハブとなり、地域スポーツ活性化のエンジンとなる、バリューは重点項目として4点掲げており、1の世界に羽ばたく選手の育成、2のスポーツ少年団組織の発展、3の総合型地域スポーツクラブの発展、4のスポーツ医科学の更なる普及としています。文部科学省やスポーツ庁における部活動の地域展開をはじめ、日本スポーツ協会の総合型地域スポーツクラブ登録認証制度など、日本のスポーツ界は大きな変革期にあります。それら諸課題への対応と、本会のミッション達成に向けて取り組んでいるところです。

次に下段の財政基盤の確立と、12ページから13ページの重点4項目については主な点について御報告いたします。まずは財政基盤の確立の、経常収益増に向けたパートナー企業制度の導入や、賛助会制度の推進です。賛助会費につきましては、2022年度は639万5千円でしたが、2023年度が702万円、昨年2024年度が866万円でございます。特に、2024年度にパートナー企業制度を導入し、25件のお申込をいただきました。レジュメ裏面に、パートナー企業バナー一覧を掲載しています。プラチナパートナーは50万円以上、ゴールドパートナーは20万円以上、オフィシャルパートナーは10万円以上でございます。最終年度となる2027年には、目標である1000万円を達成できるよう取り組んでいます。

次に12ページをお開きください。重点項目1の世界に羽ばたく選手の育成ですが、国スポの選手強化を通じて取り組んでいます。2023年度に、目標である天皇杯得点1000点を獲得しましたが、昨年の2024年度は893.5点と、悔しい結果となりました。効果的な強化拠点の指定や支援コーチ、トレーナーを積極的に活用し取り組んで参ります。重点項目3の総合型地域スポーツクラブの充実ですが、登録制度を通じて、各クラブの充実に取り組んでいます。2023年度が24クラブの登録、2024年度が34クラブで御登録をいただきました。引き続き、おおいた広域スポーツセンターと連携し、登録クラブの増に取り組んで参ります。

その他については後刻御覧ください。引き続き、中期経営計画の達成に向けて取り組んで参ります。

以上でございます。

《三澤議長が、上記のことについて議場に質疑を求めた》

〈質疑無し〉

【（５） 退任役員に対する感謝状の贈呈について】

報告事項（５）退任役員に対する感謝状の贈呈について、御説明します。レジュメ 14 ページを御覧ください。

これまで、本会役員として本会の発展に御尽力いただきました方々に対してその功績を称え、退任時に感謝状を贈呈いたします。本会表彰規程第 6 条に、「本会の運営並びに事業の推進に功績のあった個人及び団体に感謝状を贈ることができる」とあります。また、感謝状の贈呈に関する内規の 2（１）に、「本会の役員を 2 期 4 年以上連続もしくは通算 6 年以上務めたもの」とあり、レジュメ記載の 4 名の方々が該当いたします。

今年度の役員改選に伴い御退任されます、衛藤賢理事、佐藤彰倫理事の御両名は、4 期 8 年に渡り、また、加藤寛章理事は、3 期 6 年に渡り、末吉新治理事は、3 期 5 年に渡り本会の発展に御尽力いただきました。誠にありがとうございました。本会表彰規程に沿って、感謝状をお渡しいたしました。

以上でございます。

《三澤議長が、上記のことについて議場に質疑を求めた》

〈質疑無し〉

【（６） 第 45 回九州ブロック大会前期競技成績について】

報告事項（６）第 45 回九州ブロック大会前期競技成績について、御説明いたします。レジュメ 15 ページを御覧ください。5 月 18 日に国民スポーツ大会の九州予選となる九州ブロック大会前期競技大会カヌー競技スラローム・ワイルドウォーター種目が、鹿児島県湧水町で実施されました。本県からは、成年男子・成年女子に計 5 名が出場し、3 種目で代表権を獲得し、滋賀国スポに出場します。成績の詳細は、記載のとおりでございます。

ここで、本日カヌー協会理事長の藤本評議員がお見えになっておりますので、御報告をいただきたいと思います。

藤本評議員

カヌー協会理事長の藤本でございます。この大会は、私が監督として出場いたしました。県からも応援に来ていただき、誠にありがとうございました。選手 5 名が出場し、4 名は代表権を獲得したいと思っていたのですが、1 名、タイムは 1 位でしたが、艇の更新時期についての認識不足により、ルール違反となってしまいました。今後は、チェック体制を強化すること、また、ジュニア選手へもしっかりと伝えて行きたいと思っております。毎年ルールも変わりますので、その確認についても伝えているつもりではありますが、各競技の皆さんにおかれましても、今一度確認されると良いかと思います。

滋賀国スポには 3 名参加しますので、是非とも入賞して、1 点でも多く得点を獲得したいと思います。

大変ありがとうございました。

【（７） 各種大会成績について（令和 6 年度 3 月臨時評議員会以降）】

報告事項（７）各種大会成績について、御説明いたします。レジュメ 16 ページを御覧ください。こちらは、3 月 15 日から 5 月 25 日までの大会成績です。中学生・高校生・社会

人の全国及び国際大会でベスト8以上を掲載しています。本日は、優勝した選手について御紹介いたします。

16ページ上段、陸上の日本学生陸上競技個人選手権大会で、福岡大学所属の若林人生選手が女子棒高跳びで優勝。水泳の第100回日本選手権水泳競技大会で、キッコーマン所属の田中大寛選手が、男子50mバタフライで日本新記録を樹立し優勝。ウエイトリフティングの第40回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会で、三宮叶夢選手が、男子89kg級で優勝。第85回全日本ウエイトリフティング選手権大会兼全日本女子選手権大会で、立川千夏選手が女子64kg級で優勝。また、第71回全日本学生個人選手権大会で、藤原菱選手が、男子102kg級で優勝。17ページをお開きください。自転車競技の全国高等学校選抜自転車競技大会で、小岩虎ノ介選手が男子1kmタイムトライアルで優勝。ボウリング競技の第28回全国高等学校ボウリング選手権では、大分高等学校が男子団体戦で優勝しました。その他の成績につきましては、後刻御覧ください。

これから各種大会がハイシーズンに入りますので、引き続き本県関係者の活躍を期待したいと思います。

以上でございます。

《三澤議長が、上記の件について議場に質疑を求めた》

《質疑無し》

5 議事

以下の議案について宮成常務理事兼事務局長より、説明がなされた。

議案1 令和6年度事業報告及び収支決算について

議案2 役員等推薦委員会委員について

議案3 加盟団体分担金等検討委員会の設置について

【議案1 令和6年度事業報告及び収支決算について】

それでは、議案1の令和6年度事業報告について御説明いたします。レジュメ19ページから30ページにかけて掲載しております。内容が多いため抜粋して説明させていただきます。

まず、19ページの上段、1の理事会・評議員会等でございます。令和6年度は定款に定められています役員等推薦委員会、評議員選定委員会、臨時評議員会、定例の理事会等を資料記載の日程により開催し、本会の役員の変更や運営に関わる事項を御審議いただきました。

次に2の日本スポーツ協会、都道府県体育・スポーツ協会連合会、九州地区スポーツ協会連絡協議会会議等については、記載の会議や研修会に参加しました。番号10、11の九州地区連絡協議会や、番号14の西地区事務局長研修会、番号15の全国事務局職員研修会は、貴重な情報交換の機会となっております。

3から5は、国民スポーツ大会、九州ブロック大会に関係する内容でございます。番号27に記載のとおり、第78回国民スポーツ大会は、天皇杯得点は893.5点、天皇杯順位29位という成績でございました。

21ページ番号35、11月13日に開催しました国スポカンファレンス2024では、佐賀国スポの結果分析を詳細に行った後、日本陸連の山崎強化委員長から研修会を受けました。滋賀国スポでの天皇杯得点1000点獲得に向け、チーム大分の結束を高めました。

6は、本会関係専門委員会等の会議・事業でございます。①競技力向上関係の番号39、4月17日に、強化指定委嘱状交付式を開催しました。毎年、国民スポーツ大会で活躍が期

待される高等学校や企業の関係者が集まり、麻生会長より強化指定の委嘱状を交付しました。②スポーツ医科学関係については、番号45から24ページの番号76に掲載しております。競技力の向上のみならず、健康増進や体力向上にも取り組みました。

③スポーツ少年団関係は、24ページ番号77から、27ページ番号119にかけて非常に多くの事業を実施しております。中でも、27ページ番号118には、3月28日～30日に本県で開催された、第47回全国スポーツ少年団剣道交流大会を記載しています。全国の少年剣士が十分に集まり、剣道を通じた交流を深めることができました。大分県剣道連盟の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

④総合型地域スポーツクラブ連絡協議会関係は、27ページ番号120から、28ページ番号131にかけて実施しました。番号125、県総合型クラブ連絡協議会ブラッシュアップ研修事業として、宮崎県の先進的なクラブを視察しました。番号126、九州クラブネットワークアクション2024が鹿児島県で開催され、スポーツ庁、日本スポーツ協会、九州各県の関係者と情報交換を行いました。

28ページ、7のその他本会主催会議・事業、番号133、令和6年度ガバナンス研修会では、特定非営利活動法人地域ひとネットの谷川代表理事を招き、「スポーツ団体に求められる組織のガバナンスとは」を演題として御講演いただきました。

8の委託関係事業は、番号134から29ページ番号150で、主に公認スポーツ指導者関係事業に取り組みました。中でも、番号136及び29ページ番号138、スポーツ指導者研修会を年に2回、日本スポーツ協会から委託を受け実施しました。国民スポーツ大会の監督資格等の更新研修にもなるため、毎年大変多くの受講者の参加がごございます。

9の表彰関係、番号151、スポーツ協会表彰式を2月19日に開催し、記載の内容で表彰いたしました。

30ページ記載の、10広報関係事業、11募金関係事業、12その他については後刻御覧ください。

令和6年度事業報告については以上でごございます。

続いて、令和6年度収支決算につきまして御説明いたします。31ページから46ページが決算資料でございしますが、かなりの量になりますので、31ページに挟んでおりますA3縦の資料により御説明させていただきます。

表の両側に行数を記しております。表の見方は、2行目、経営収益からがいわゆる収入の部です。48行目、経常費用からが支出の部、収支の差額が76行目、当期経常増減額計となっています。

それでは、前年度の決算額に対して増減が大きいものなど、主な項目について説明いたします。

まず、経常収益です。9行目、受取賛助会員会費ですが決算額が866万円、前年度比164万円の増でございします。

15行目、スポーツ安全協会委託事業費が決算額370万5千円、前年度比91万4,714円の減でございします。委託事業の見直しによるものです。

30行目、国民スポーツ大会参加費ですが、決算額は1億78万3225円、前年度比1千19万2444円の増でございします。九州ブロック大会が令和5年度は大分県開催だったのが、令和6年度は宮崎県開催だったため、旅費の増によるものです。

47行目、収入の合計となる経常収益計は2億6千331万7647円となり、前年度比857万3330円の増でございました。

次に、支出の部となる経常費用でございします。まず、49行目の大分県スポーツ振興事業です。決算額2億1千298万7827円で、前年度比1千131万1665円の増でございします。これは先ほど説明した、国民スポーツ大会に伴う費用増によるものです。

53行目、大分県スポーツ少年団事業の決算額は822万7850円で、前年度比116万4878万円の増でございします。これは全国スポーツ少年団剣道交流大会の開催に係る

経費に伴う増でございます。

60行目、大分県スポーツ普及・表彰事業の決算額は770万8342円で、前年度比115万8887円の減でございます。これは令和5年度に、横断幕を作成した経費を計上しておりましたが、令和6年度はその分の費用が減となっています。

69行目、法人会計管理費の決算額は633万9973円で、前年度比102万6449円の減でございます。これは働き方改革による超勤手当の減、使用料等の見直しに伴う減等でございます。

70行目、経常費用計は決算額2億6450万2985円となり、前年度比891万356円の増となりました。

次に、76行目、当期経常増減額計でございますが、118万5338円の赤字でございます。

最後に、82行目、ローマ数字Ⅲの正味財産期末残高は3990万3599円でございます。

以上が、令和6年度収支決算案でございます。

監査報告については、47ページ御覧ください。本日、監事は出席しておりませんので、この書面をもって、監査報告とさせていただきます。御確認ください。

以上が、令和6年度事業報告及び収支決算案でございます。

御審議の程、よろしくお願いいたします。

《三澤議長が、上記の件について議場に質疑を求めた》

《質疑無し》

《三澤議長が、上記の件について承認を議場に諮った》

《全会一致で承認された》

【議案2 役員等推薦委員会委員について】

レジュメ、48ページを御覧ください。まず初めに、下段に記載しております役員等推薦委員会規則を御説明いたします。第3条、推薦委員会は、会長を除く、副会長1名、専務理事1名、常務理事1名、監事1名、評議員5名の合計9名により構成されております。

役員等推薦委員会委員であった、大分県フェンシング協会の大石祥一氏が評議員を御退任されましたので、同協会から佐藤彰倫氏を、新たな委員としてお諮りするものでございます。

御審議の程、よろしくお願いいたします。

《三澤議長が、上記の件について議場に質疑を求めた》

《質疑無し》

《三澤議長が、上記の件について承認を議場に諮った》

《全会一致で承認された》

【議案3 加盟団体分担金等検討委員会の設置について】

レジュメ49ページを御覧ください。加盟団体分担金等検討委員会の設置について御提案いたします。

まず、経緯でございますが、昨年度、公益財団法人スポーツ安全協会から、業務委託費 4 1 8 万円を、令和 7 年度を最後に打ち切る旨の通達がございました。また、昨今の物価高騰による経常費用の増もあり、今後の協会運営に支障をきたす状況となっております。

事務局としましては、事業の統合や諸会議の見直し、また人件費の抑制に取り組んでいますが、4 0 0 万円以上の経費の捻出の見通しが立っていない状況です。引き続き、事業の見直しや経費節減に取り組むとともに、財政基盤を再構築するために、加盟団体分担金の改定について協議する必要があると考えております。なお、前回の分担金の見直しは平成 2 9 年に行っており、8 年が経過しております。

スケジュールについてですが、5 月 1 4 日の第 1 回理事会に御提案し、検討委員会の設置について御承認いただきましたので、本日の定時評議員会にて、委員会設置および委員選出について御提案いたします。本日御承認いただければ、1 2 月に第 1 回検討委員会、令和 8 年 1 月に第 2 回検討委員会を開催します。その後、3 月 1 8 日の第 4 回理事会、臨時評議員会にて改定案を御提案いたします。御承認いただければ、令和 9 年度より適用する予定でございます。

下段には、検討委員会委員の案について記載しております。評議員から 1 1 名、内訳は、加盟団体分担金区分の競技団体 A ～ E 区分毎に記載の人数を、また、地域スポーツ団体から 3 名、学校体育団体から 1 名とします。そして、スポーツ協会役員として、専務理事 1 名の総勢 1 2 名で委員会を構成したいと思います。

なお、加盟団体分担金だけで約 4 0 0 万円を相殺するものではなく、事業の見直しを含めた経費節減はもとより、その他の登録料の改定や、事業毎の人件費の見直しなど、複数の点から検討しているところです。とは言え、まずは本会加盟の 6 7 の団体の皆様に一定程度の御負担をお願いしたいと考えております。

以上、加盟団体分担金等検討委員会の設置について、御意見をいただきたいと思います。御審議の程、よろしくお願いいたします。

《三澤議長が、上記の件について議場に質疑を求めた》

《質疑無し》

《三澤議長が、上記の件について承認を議場に諮った》

《全会一致で承認された》

御承認ありがとうございます。それでは記載のスケジュールにそって取り組んで参ります。早速ですが、検討委員会の委員について、皆様何か御意見等ございませんでしょうか。特に無いようであれば、事務局で人選し、推挙させていただいてよろしいでしょうか。

《異議なし》

ありがとうございます。それでは改めて人選を行い、御連絡させていただきます。よろしくお願いいたします。

6 その他

宮成常務理事兼事務局長より、説明がなされた。

机上に賛助会員の封筒を置いております。評議員の皆様にも賛助会の御入会をお願いいたします。お預かりした会費は、本会の事業である、子ども達のスポーツから、高齢者の

スポーツまで、幅広くスポーツ振興に活用させていただきます。

また、机上に本会公認バッジをお配りしました。本会の諸事業等御参加の際に、是非御活用いただければと思います。

その他については以上でございます。

三澤評議員

最後の議案にありました加盟分担金につきましては、スポーツ協会のように、収入の多くが、県からの補助金に限られている団体ですと、収入が増えるというのは難しい状況だと思います。それを御理解の上、検討委員会の委員になられる方は審議いただきたいですし、5年後、10年後のスポーツ協会がどうならなければならないのか、そのためにはどのぐらいのお金が必要なのか、そのようなことも審議していただき、スポーツの環境を整えていただきたいと思います。

コロナ禍以降、人が集まる機会がなくなったように思いますが、スポーツは人を集める大きな力がありますので、スポーツの魅力を伝えていく組織が必要です。その点も検討していただきたいと思います。

7 閉会のことば

押田総務部長が閉会のことばを述べた。

令和7年5月29日

議長 三澤 博文